

北東アジア学会つうしん 第40号

The Association for Northeast Asia Regional Studies Newsletter
(anears)

発行 北東アジア学会事務局

〒910-1195 福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島 4-1-1

福井県立大学経済学部 唱 新研究室

電話 0776-61-6000(内線2507) / FAX 0776-61-6014

E-mail: anears@fpu.ac.jp / 新URL <http://www.anears.net/>



エスプラネード・シアターズ (シンガポール)

目次

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 巻頭言 佐渡友 哲(日本大学法学部) | 4. 第7期理事選挙について |
| 2. 2011年度北東アジア学会全国大会について | 5. 会員情報 |
| 3. 第6期第9回、第10回常任理事会報告 | 6. 会費納入のお願いと学会優秀論文賞の推薦 |

巻頭言

タイで考えた東アジアと北東アジア

佐渡友 哲 (日本大学法学部)



今、アジア太平洋地域では、2国間、多国間のFTA構想を含め、大小さまざまな地域協力の枠組みが展開されており、まさに地域協力の「混迷と錯綜の時代」の様相である。一方で北東アジアの地域協力については、「交流が停滞している」「期待したとおりに行かない」「認識が甘かった」などと悲観的

な声が聞こえてくる。このような状況の中、筆者は2010年3月までの約1年間、タイのチェンマイ大学を研究拠点に、定点観測と近隣諸国を視察調査する機会があった。筆者の研究視座は、東アジアの中の2つのサブリージョンである大メコン河流域(GMS)と北東アジア(NEAS)との地域主義の比較である。ASEANから見た東アジアとNEASの印象を含め、感じたことを3つ紹介したい。

第1に、EUの地域主義の段階を「21世紀の先端を走るもの」とすれば、ASEANは「20世紀から21世紀へ跨いだ段階」、GMSは「21世紀の門を叩いている段階」、そしてNEASは「20世紀半ばで足踏みをしている段階」と感じたことだ。GMSは、これまで「貧困の三角地帯」「麻薬地帯」のイメージが強かったが、

1992年にADBのイニシアティブでその地域主義が始まり、今や多層的なガバナンスが構築されようとしている。GMSには政府間国際組織であるMRC(メコン河委員会)やMI(メコン研究所)が設立されていて、地域形成の速度が速いように感じた。

第2に、地域協力の「混迷と錯綜の時代」にあって、ASEANはいつも、まるで太陽系の太陽のようにその中心にあると感じた。ARF、APEC、ASEM、そしてEAC(東アジア共同体)構想など、それぞれASEANを中心に描けるのだ。ASEANから見ると日中韓は文字通りの経済大国であるが、EACという地域主義ではあくまでも後から参加した「プラス3」なのである。EACについてのアピシット首相の「ASEANが核になれば均衡と安定をもたらすことができる」(2009年10月於ホアビン)というコメントは象徴的であった。

第3に、国家の政策的意図が伴わず、自発的・自発的な下からのボトムアップ型の地域主義を「ソフト地域主義」(A.ハレル)と呼ぶが、この視点は、NEASなどサブリージョン研究の主要なアプローチであることを実感した。NEASは確かに制度化が立ち遅れているが、民間の経済連携、人的往来、自治体交流、シンクタンクの交流、市民社会アクターの活躍、大学間交流、「トラック2」対話、エンターテインメント交流、官民の問題解決ネットワークなど、地域アイデンティティを醸成する手段は多層的である。悲観的にならずに「想像の共同体」を追求してみたいと考えている。

2. 2011年度北東アジア学会全国大会について

記

2011年度全国大会は10月1日と2日の2日間にわたって、「アジア太平洋の新時代と日本の進路」という共通論題で、北海道札幌市の北海商科大学で開催することになりました。

研究大会での報告者の募集については後日、大会主催校の事務局から案内状と募集要項が発送されます。ご不明の点については、下記の大会事務局にお問い合わせください。

北海商科大学北東アジア研究交流センター

西川 博史

住所：〒062-8607 札幌市豊平区豊平 6-6-10

TEL：011-841-1161

FAX：011-841-1108

E-mail：nishi@hokkai.ac.jp**3. 常任理事会報告****・第6期第9回常任理事会報告**

第6期第2回常任理事会が2010年12月25日（土）に福井市中央公民館で、名誉会員、常任理事計6名が参加して開催された。議題は以下の通り。

1. 報告事項：

- (1) 唱新事務局長より、事務局活動報告が行われた。
- (2) 第17回全国大会開催の具体案について、次回常任理事会までに検討することが報告された。
- (3) 学会誌の編集について、今村編集委員長から提出された経過報告に基づいて唱新事務局長から説明された。

2. 協議事項

- (1) 北東アジア学会著作権承諾可否について、承諾が得られたものについて坂田会長から報告され、承認された。ただし、住所不明の著者について、引き続き確認することになった。
- (2) 会員の「休会願い」について、唱新事務局長から報告され、今後、定年退職者を含め、収入の少ない会員に対する特別会費制の導入につき、検討することになった。
- (3) 新入退会について、唱新事務局長から報告され、承認された。
- (4) 第7期理事選挙のための選挙管理委員会の立上について、坂田会長から報告され、承認された。

・第6期第10回常任理事会報告

第6期第10回常任理事会が2011年4月23日（土）に福井市中央公民館で、名誉会員、常任理事計7名が参加して開催された。議題は以下の通り。

1. 報告事項：

- (1) 唱新事務局長から事務局活動報告が行われた。
- (2) 西川博史理事から2011年10月1日と2日に札幌

の北海商科大学で開催する予定の第17回全国大会の基本方針と開催準備状況についての報告が行われた。

(3) 学会優秀論文賞の推薦について、締切は6月30日であるが、いまのところ推薦がないので、事務局から自薦・他薦を問わず適当な候補者を推薦していただくようお願いした。

2. 協議事項

- (1) 北東アジア学会著作権承諾の可否について、坂田会長から住所不明者を除いて全員の承諾が得られた旨の報告が行われ、今後の方針が確認された。住所不明の著者について、引き続き確認することになった。
- (2) 学会誌の編集と英文雑誌（FES）の学会移管について、今村編集委員長から基本的事項と課題が提起され原案通り、承認された。
- (3) 新入退会について、唱新事務局長より報告され、承認された。
- (4) 退職者及び常勤の職にない会員に対する「特別会費制」の導入につき、唱新事務局長から提案され、「会費減免制度」として導入することが承認され、次回の会員総会に提案することとなった。
- (5) 第7期理事選挙について、理事選挙の投票は5月上旬に投票用紙等書類郵送、6月18日必着とし、7月の常任理事会で選挙結果報告が行われ、引き続き次期理事候補の選出などを行う旨の案が坂田会長から示され、了承された。
- (6) その他、第17回全国大会は初日に統一テーマを設けて学会全体で議論するという方式で行うことになった。統一論題に関しては、事務局からいくつかのテーマの候補を提出し、常任理事会のメーリングリストで常任理事各位の意見及び提案を求めることになった。

4. 第7期理事選挙について

第7期理事選挙は、富山大学極東地域研究センターの堀江典生会員を選挙管理委員長とし、同センター内に選挙管理委員会を設置することになりました。選挙は、5月上旬

に投票用紙等書類郵送、6月18日必着で実施いたします。その後、7月の常任理事会で選挙結果報告と会長、副会長、常任理事、理事などの候補を選出する予定です。

5. 会員情報

(1)新入会員

一般会員

氏名	所属
堀江 薫 (ホリエ カオル)	新潟県立大学
福山 龍 (フクヤマ リュウ)	福井県立大学経済学部
菅沼 桂子 (スガヌマ ケイコ)	日本大学生物資源科学部

院生会員

氏名	所属
裴 潤 (ベ ユン)	慶応技術大学大学院政策・メディア研究科 後期博士課程
李 洪光 (リ ホンコウ)	西南学院大学大学院 後期博士課程

(2)退会者

氏名	所属
松園 俊志	東洋大学
広川 俊男	新潟産業大学
村上 理映	独立行政法人国立環境研究所
田村 愛火	札幌大学
小川 弘	
岡崎 雄兒	中京大学

(3) 会員名簿変更 (訂正) 事項

氏名	旧	新
金 美德	所属：三井物産戦略研究所 自宅住所：記入漏れ 自宅 TEL：記入漏れ 所属先住所：〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-2-1 三井物産ビル 2階 所属先 TEL：03-3285-7699	所属：多摩大学経営情報学部 自宅住所：〒180-0002 東京都武蔵野市吉祥寺東町 1-1-9 自宅 TEL：0422-21-9322 所属先住所：〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘 4-1-1 所属先 TEL：042-337-7177
金 美花	ドライ文化研究会 (誤)	トラジ文化研究会 (正)
近藤 賢市	所属先住所：〒680-0153 鳥取県鳥取市国府町法花寺 104-1	所属先住所：〒680-1234 鳥取県鳥取市河原町佐貫字岡崎 109-1
坂本 正範	会員名義：坂本 正範 所属先住所：〒920-8573 石川県金沢市香林坊 2-7-15	会員名義：瀬戸 勝之 所属先住所：〒920-8573 石川県金沢市駅西本町 2-12-30
辻 久子	自宅住所：〒951-8133 新潟県新潟市中央区川岸町 2-7-3-910 自宅 TEL：025-230-4613 E-mail：tsuji@erina.or.jp	自宅住所：〒180-0006 東京都武蔵野市中町 1-11-16-909 自宅 TEL：0422-38-4790 E-mail：qkqwh445@ybb.ne.jp
松村 史紀	自宅住所：〒606-0802 京都府京都市左京区下鴨宮崎町 128-18	自宅住所：〒346-0003 埼玉県久喜市久喜中央 1-15-53-201
山田 一隆	役員欄所属先：龍谷大学 (誤)	役員欄所属先：関西国際大学高等教育研究開発センター (正)
櫛谷 圭司	新潟大学自然科学系	新潟県立大学国際地域学部
魏 志江 (海外会員)		所属：中国・中山大學アジア太平洋研究院 所属先住所：510-275 中国広州 新港西路 135号 所属先 TEL/FAX：020-8411-3275 専門分野：北東アジア国際関係
曹 明玉 (院生会員)	自宅住所：〒177-0051 東京都練馬区関町北 3-20-54 サン・フラッツ 203号室	自宅住所：〒177-0051 東京都練馬区関町北 2-31-20-805

6. 会費納入のお願いと学会優秀論文賞の推薦

(1) 学会優秀論文賞の推薦

2011年度「北東アジア学会優秀論文賞」の受賞者の選考に際しまして、学会員からの推薦(自薦を含む)という形で、候補者に関する情報(氏名、業績、その他候補の推薦理由を記載した書面)を幅広く受け付けます。今年度対象となるのは、選考規定を満たすもので、自薦・他薦を問いません。ふるってご推薦ください。推薦締切は2011年6月30日です。

推薦する会員は、推薦書の様式を学会ホームページ(<http://www.s.fpu.ac.jp/anears/>)からダウンロードし、必要事項を記入の上、学会事務局までお寄せください。

(2) 北東アジア学会学生奨励賞の授与

長尾 彩加(富山高等専門学校 国際ビジネス学科)

(3) 会費納入のお願い

2011年度(2010年10月1日から2011年9月30日まで)の会費納付をお願い致します。つうしん本号に同封の会費納付のご案内で金額(過年度未納分がある方は併せてご請求申し上げます)をお確かめの上、同封の郵便振替払込書をご利用ください。なお、既に会費をご納付いただいた会員には会費納付のご案内と郵便振替払込書を同封しておりません。

なお、会費滞納額が一般会員で37,000円以上、院生会員で18,000円以上、賛助会員で80,000円以上となる会員に対しては、学会誌発送等のサービスを停止いたしますので、会費納付の励行にご理解とご協力をお願い致します。

郵便振替口座
00990-3-117008
北東アジア学会

年会費	一般会員	年額	10,000円
	海外会員	年額	10,000円
	院生会員	年額	5,000円
	団体賛助会員	年額	20,000円
	特別賛助会員	年額	100,000円